

思わず誰かに  
伝えたいくなる

# 数字で見る大田区

面積が23区で**1番大きい!**

東京23区を面積で比べると

- 1 大田区
- 2 世田谷区 58.05km<sup>2</sup>
- 3 足立区 53.25km<sup>2</sup>

**61.86km<sup>2</sup>**

青森県と秋田県の県境にある  
十和田湖  
約**61km<sup>2</sup>**

およそ **1/4** は羽田空港です

**羽田空港の豆知識**

羽田空港には、住所があります。整備地域が1丁目、第3ターミナル付近が2丁目、第1・第2ターミナル〜D滑走路が3丁目となります。



ちなみに 大田区には  
**7つの人工島**があることをご存知ですか?

区の人工島は東京湾の工業・物流・環境の拠点です。羽田空港に隣接するエリアや海辺の公園など、産業とレジャーが調和する、多彩な魅力を備えた湾岸エリアです。

「製造業の事業所」「銭湯」の数は**都内最多!**

製造業の事業所数

**3,584**



出所:総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

銭湯の数

**33**



区には個性豊かな銭湯が点在しています。古くから親しまれている黒褐色の黒湯も多くの銭湯で楽しめ、区民の憩いの場となっています。

人口は23区で**3番目**

**74万5,048人**  
(令和8年1月1日現在)

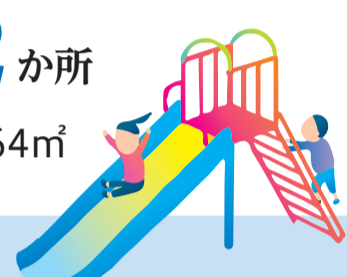


比べてみよう 熊本市 **73万4,902人** (令和8年1月現在)

公園数 **572** か所

延べ面積385万3,264m<sup>2</sup>

ちなみに 住民一人当たりの公園面積 **5.19m<sup>2</sup>**



令和7年4月1日現在

商店街の数

**122**



商店街のにぎわいにより地域に元気と活力が生まれ、コミュニティーの中心として魅力的なまちづくりの一翼を担っています。

区制**80**周年

昭和22(1947)年3月15日に大森区と蒲田区が合併して大田区が誕生しました。令和9年3月15日に区制80周年を迎えます。



池上梅園の梅の木

詳細は  
コチラ



梅は区花です

**284**本 およそ**30**種類

品種の一部をご紹介します



思いのまま

同じ木に紅白の花を咲き分ける品種で、毎年咲き分けの比率や場所が変わることからこの名がつけました。

ざろんばい座論梅

1つの枝に対になって花が咲き、その姿が賢人が座論を交わしている姿に似ていることから名づけられました。



郷土博物館

もうすぐ

所蔵資料数 **6** 万点

詳細はコチラ



郷土博物館は大田区に関する考古・歴史・民俗各分野の資料を収集・保存し、展示・教育普及活動を行っている人文科学系の博物館です。



▲馬込根古屋講中の庚申本尊の掛軸  
区内には庚申の日の夜に人々が集まって、夜通し過ごす庚申講という習俗がありました。これは災厄を除く青面金剛の肉筆画の掛軸で、南馬込の根古屋地区で使われました。

扇塚古墳の連弧文鏡  
中国の後漢の鏡をモデルにした、日本製の銅鏡です。田園調布の前期古墳から見つかりました。当時の銅鏡は神秘的な力を持つとされ、首長の権威を示す宝器の一つでした。

珙瑯製オニタビ店頭看板  
小売店の店先に掲示されたオニタビ工場の商業看板。かつて「西の福助、東の鬼足袋」とも称された室内用足袋の生産工場が現在の大森第八中学校地の内川沿いにありました。

看板の貸し出しをしたところ、足袋の寄贈がありました。さまざまなご縁が当館の宝です

プラスチック分別回収量

※令和7年  
4月から開始

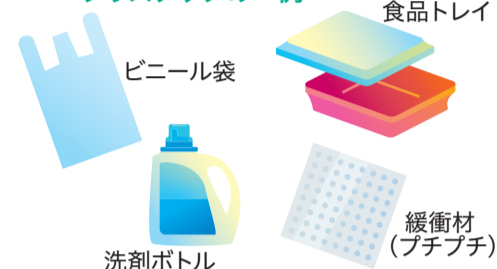


約**5,000**トン

分別のご協力  
ありがとうございます

- 次の3つの条件を満たすものが回収対象です
- 1 汚れていない
  - 2 プラスチックだけでできている
  - 3 1辺が30cm未満のもの

プラスチックの一例



詳細は  
コチラ

はねぴょん

デザイン数 **346** 種類

はねぴょん公式Xで  
おちゃめな日常をのぞいてみてぴょん  
ツッコミたくなる衝撃ポスト ベスト**3**



スイカ割り  
見えてる?

フラフープ  
回るかな?

寝起き  
笑顔はキープ

名前のついた坂道

**50**か所(大田区調べ)



萩原朝太郎  
(国立国会図書館「近代日本人の肖像」)

坂に魅せられた馬込文士

大田文化の森から北西に曲がり、馬込の尾根伝いを走る道へと続く坂道を白田坂といいます。坂名は周辺に白田姓の家が多かったことによるようです。大正15(1926)年11月に白田坂近くの馬込村平張(現南馬込三丁目)に転居してきた詩人の萩原朝太郎は「馬込村といふ所は、実に自然の明るい所だ」とその自然美を称賛しました。そして、散文詩「坂」は白田坂周辺の風景を描写したものとされており、「坂のある風景は、ふしぎに浪漫的で、のすたるぢやの感じをあたへるものだ」と坂の魅力を語っています。

おおた区報

発行数**2**回

令和8年4月から、おおた区報は1日号と15日号の月2回の発行となります。どちらも全8ページです。これからも、区の情報をわかりやすくお届けしていきます。

データ出所:大田区データ2025